

経営比較分析表（令和4年度決算）

岐阜県多治見市 豊岡駐車場

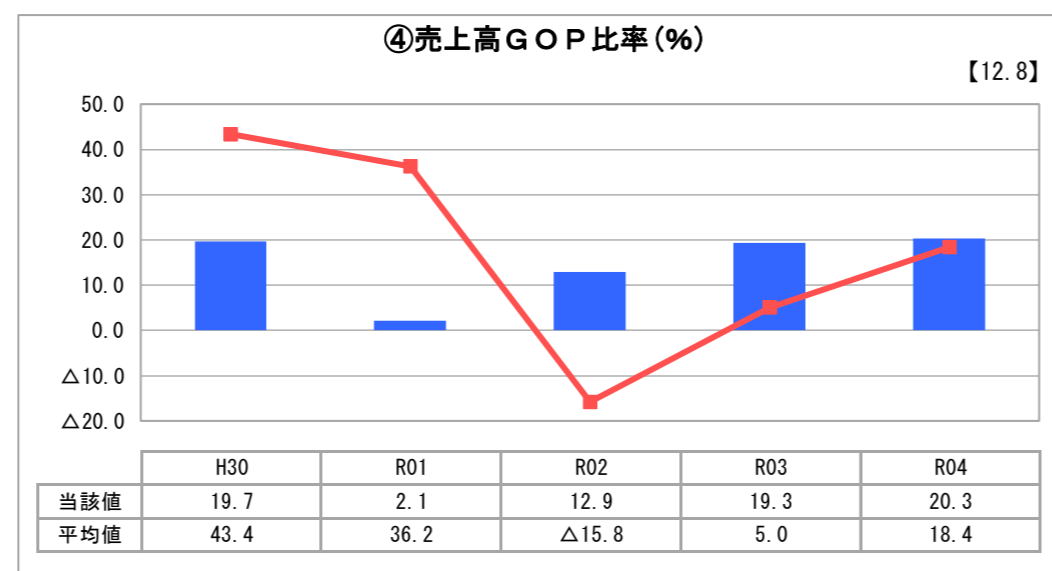
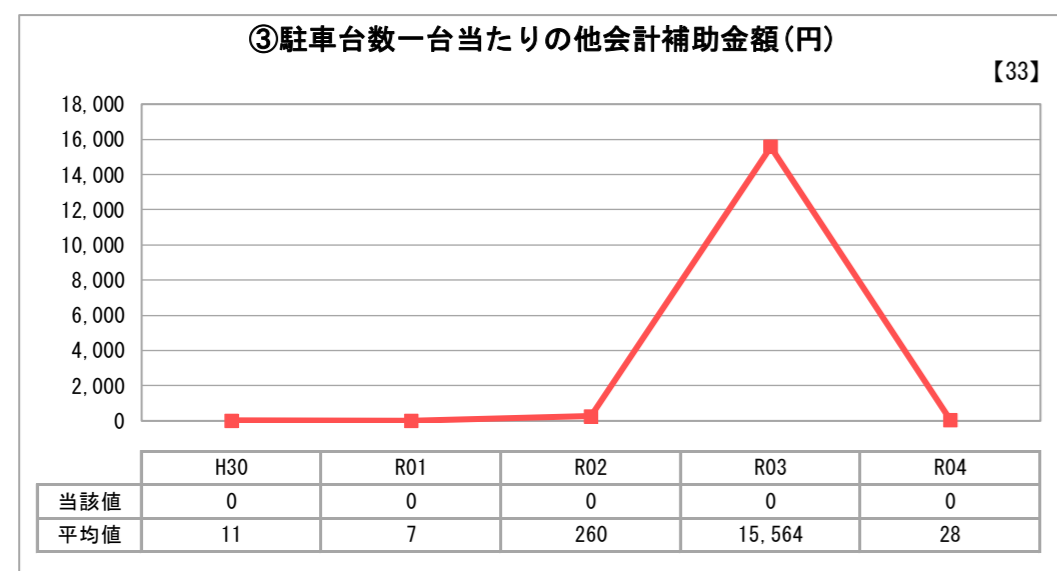
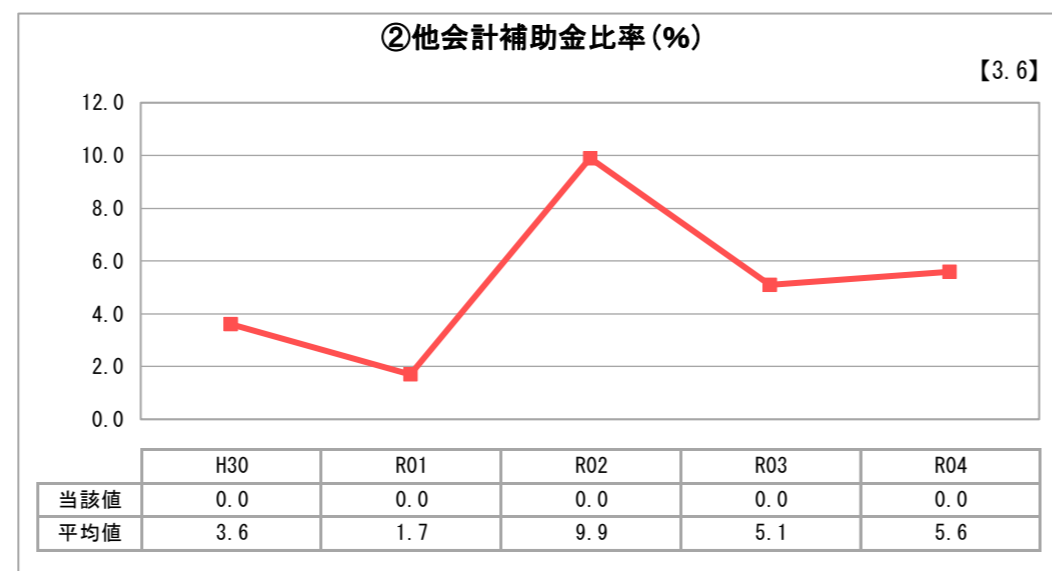
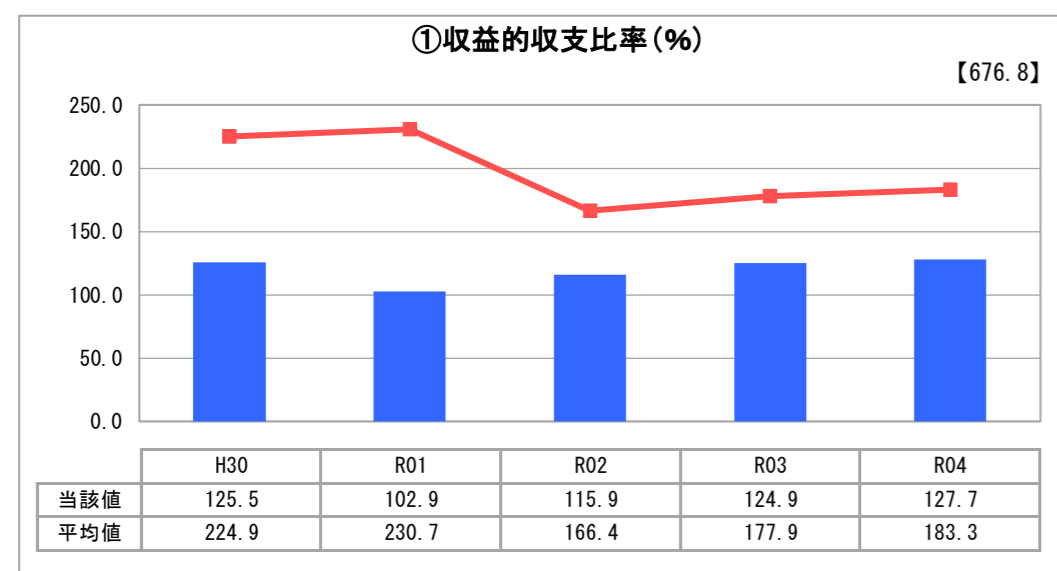
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	45	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	7,804
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
316	160	利用料金制

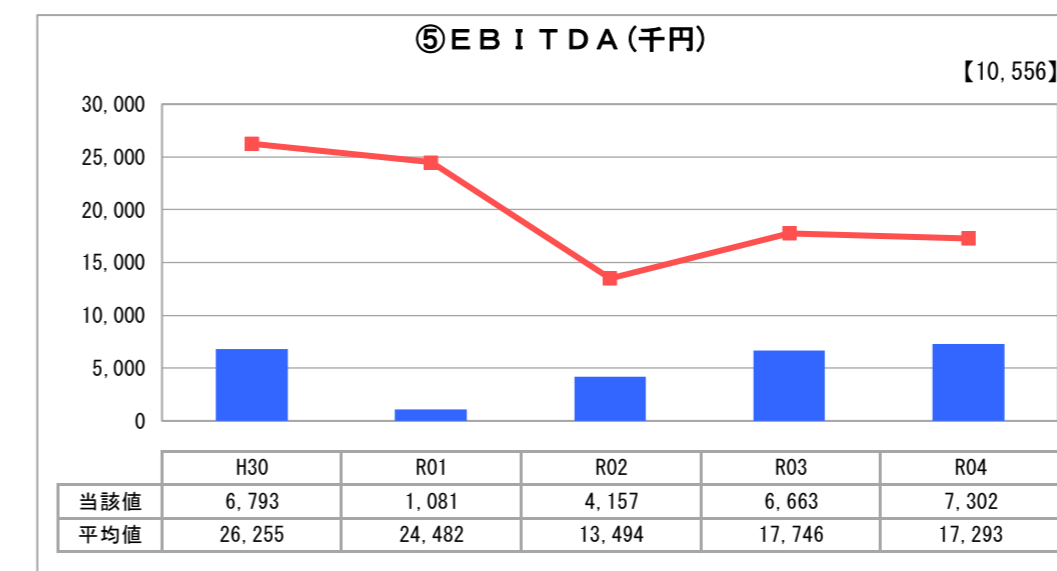
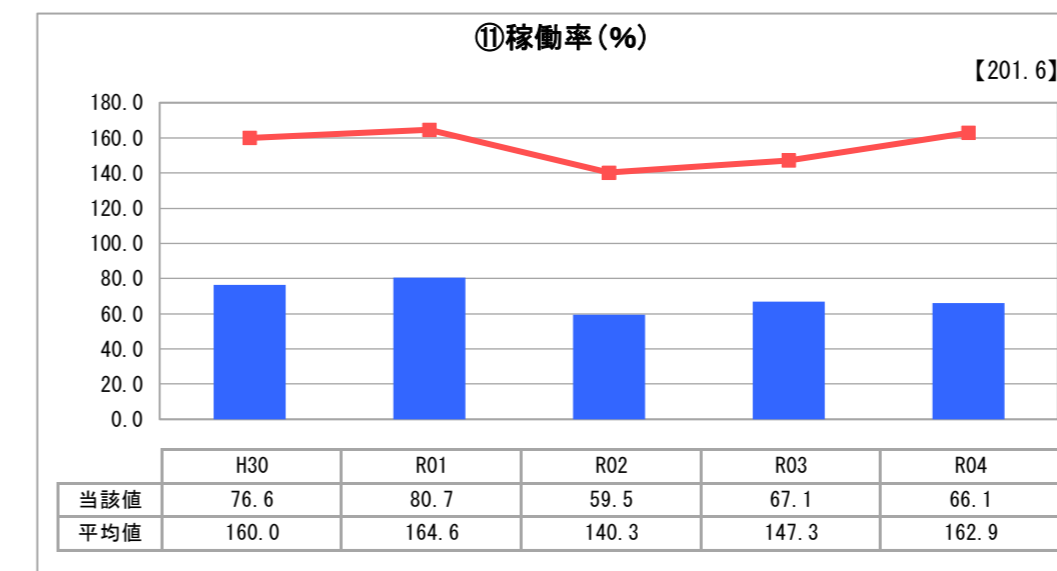
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

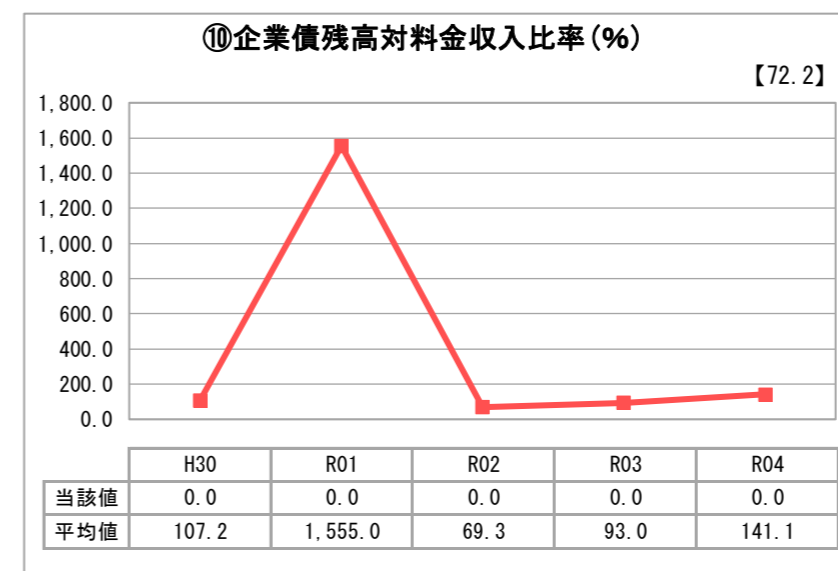


⑦敷地の地価(千円)

128,248

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 主要駅から離れた公共施設（図書館等複合施設）に近接する昭和52年供用開始の時間貸・定期貸併用駐車場である。令和4年度は新型コロナウイルスの影響により近接する公共施設利用者の利用がコロナ前と比較して減少した状態のままであった。しかし、令和元年度から始まった近隣の再開発事業による一時的な駐車ニーズの増加があったことから①収益的収支比率は黒字であることを示す100%を超え、②③他会計補助を受けることのない健全経営が維持できた。
 なお、令和4年度は前年並みの収益であったが、大規模修繕を実施したため、①収益的収支比率はそれ以前の年度と比べ微増となっている。

2. 資産等の状況について
 地方公営企業法を適用していないことから⑥有形固定資産減価償却率及び⑨累積欠損金比率は「該当数値なし」に、地方債の借り入れがないことから⑩企業債残高対料金収入比率は0となっている。
 なお、老朽化してきた施設であることから、令和元年度から大規模修繕を実施しており、今後も必要な設備の更新・修繕を実施していく。

3. 利用の状況について
 もともと近接マンションの住民や近隣事業所の従業員等の定期利用が多い施設のため1台あたりの駐車時間が長く稼働率は全国平均より低い傾向にあったが、新型コロナウイルスの影響により近接する公共施設利用者が減少していることもあり、昨年度と同等の利用状況であった。

全体総括

主要駅から距離がある立地的に難しい施設で収益等の指標が全国平均を下回るものが多いが、近隣の公共施設（図書館等複合施設）の駐車場としての役割が大きく、過去5年間とも黒字で他会計補助を受けることのない健全経営が維持できていることから継続させていく施設である。
 公共施設適正配置計画において80年利用する施設となっており、現在、建築後40年を超えていることから、今後必要な設備の更新・修繕を実施していく。また、近隣公共施設と連携し、更なる経営改善を図る。

経営比較分析表（令和4年度決算）

岐阜県多治見市 駅南ロータリー駐車場

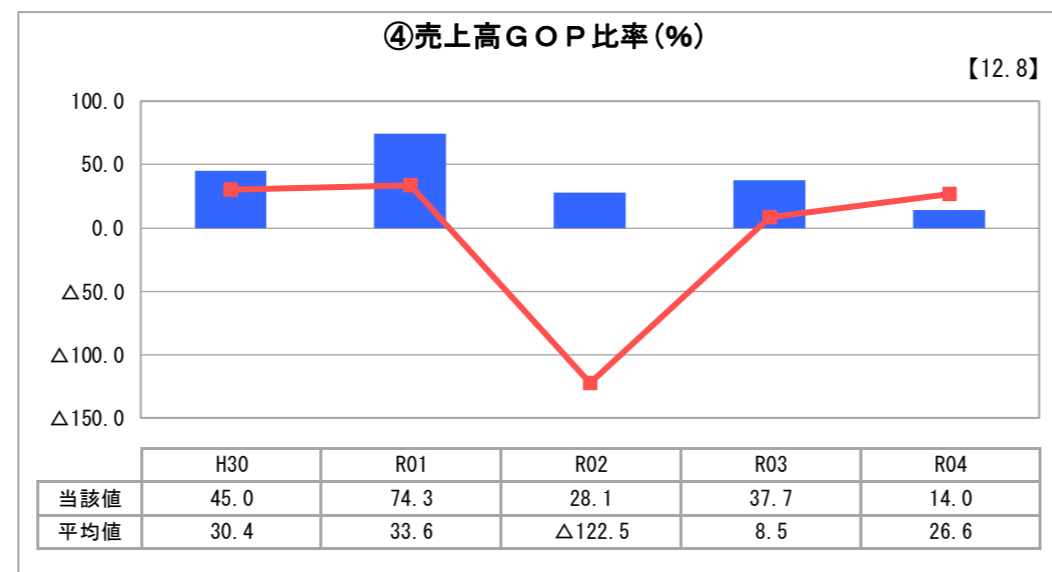
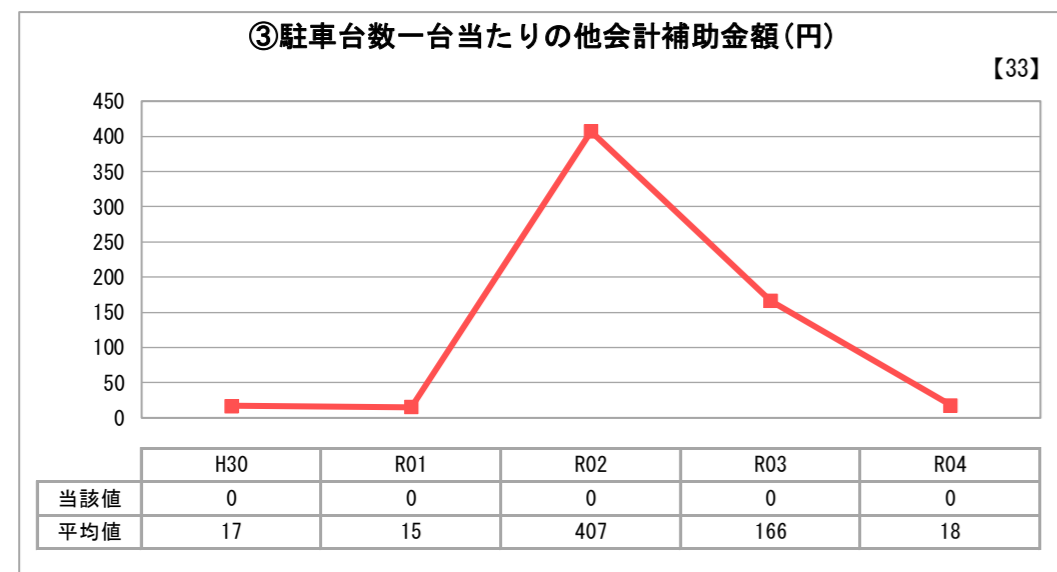
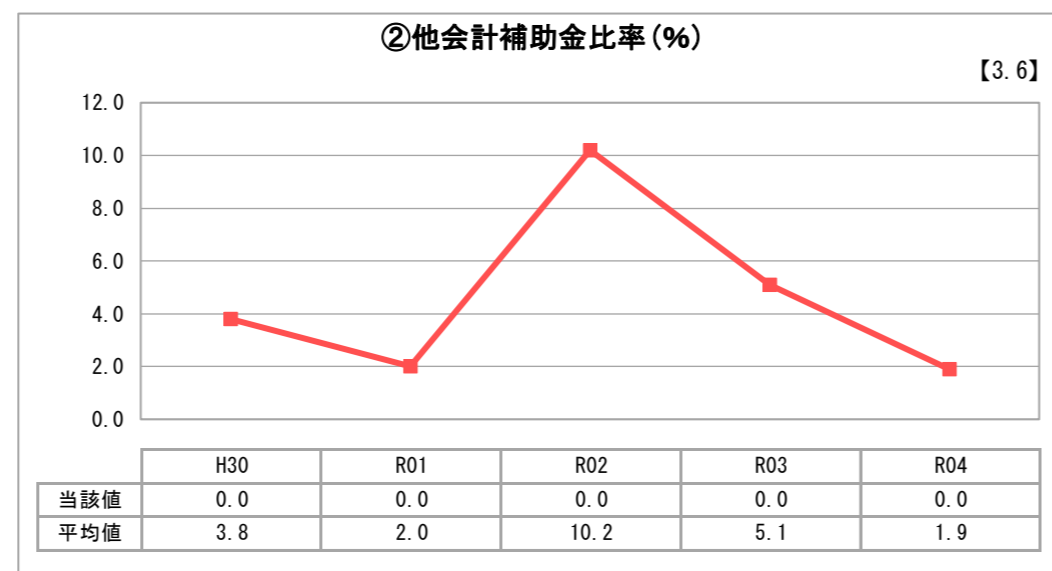
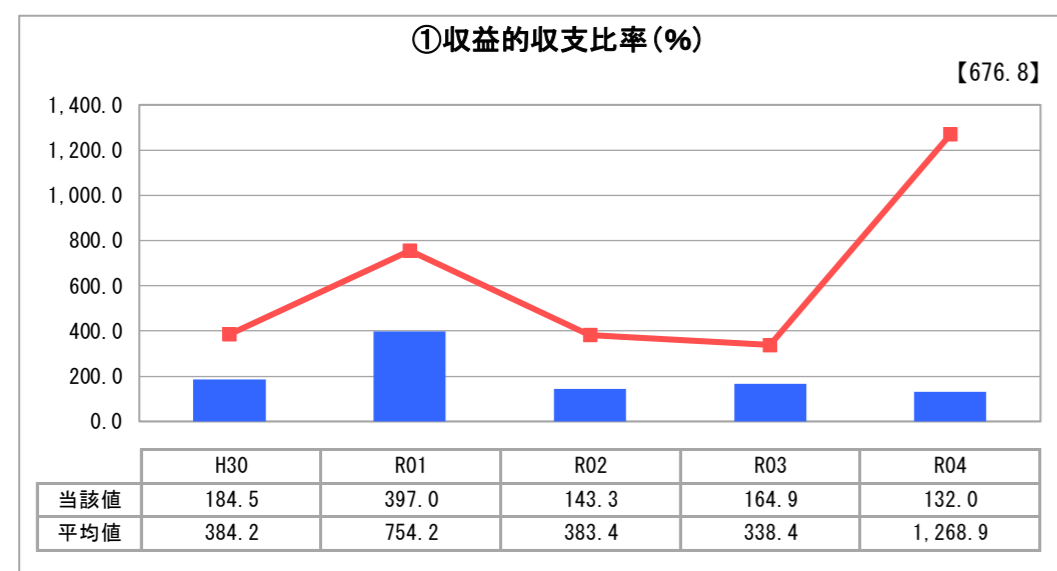
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	43	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	314
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
10	400	利用料金制

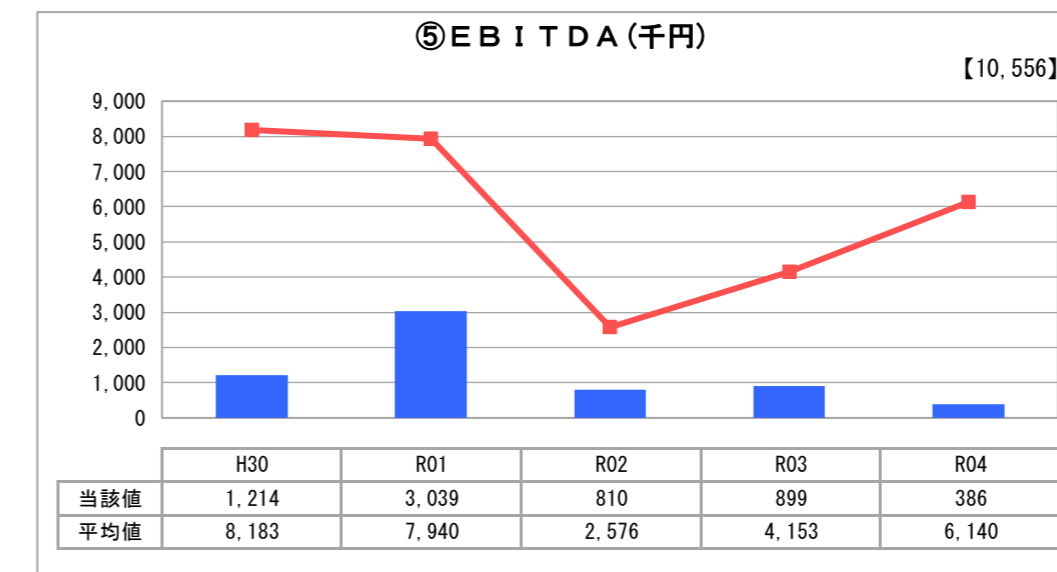
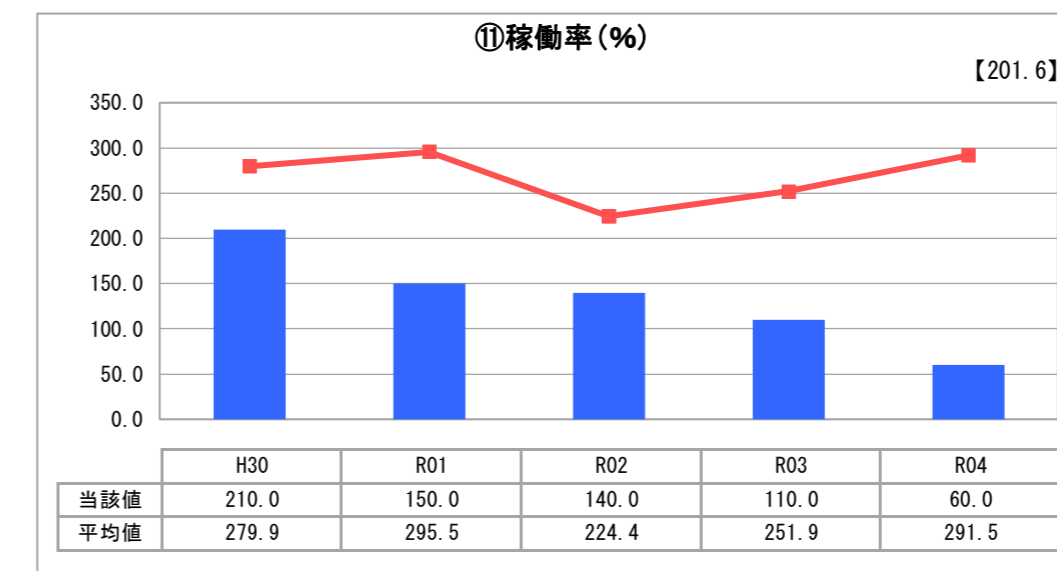
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

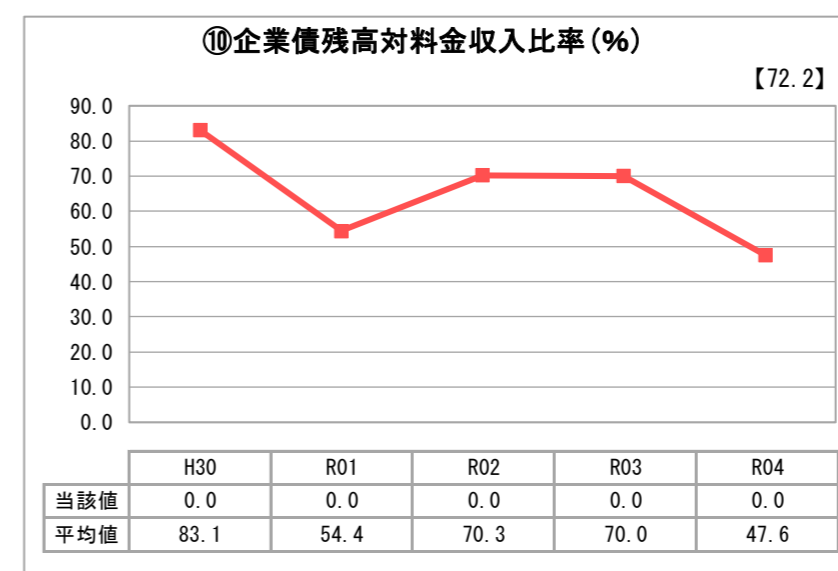


⑭敷地の地価(千円)

28,605

⑮設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 多治見駅利用者の送迎用に30分間無料で利用できる駐車場である。令和元年7月末に近隣駐車場が閉鎖したため、それ以降収益が増加傾向にあったが、令和2年3月より新型コロナウイルスの影響を受け収益が大幅に減少した。しかし、①収益的収支比率は黒字であることを示す100%を超え、②③他会計補助を受けることのない健全経営が維持できた。

2. 資産等の状況について
 地方公営企業法を適用していないことから⑬有形固定資産減価償却率及び⑯累積欠損金比率は「該当数値なし」に、地方債の借り入れがないことから⑰企業債残高対料金収入比率は0となっている。
 なお、駅南の再開発事業により、令和4年2月から10月まで閉鎖し、令和4年10月から再開した。

3. 利用の状況について
 多治見駅利用者の送迎用に30分間無料で利用できる施設であり、当初の設置目的も公共交通機関の利用促進が目的である。このため、利用料が発生する件数が少ないことから全国平均を下回っている。

全体総括
 30分間無料で利用できる施設であるため収益等の指標で全国平均を下回るものが多いが、過去5年間とも黒字で他会計補助を受けることのない健全経営が維持できていること、稼働率が100%を超えていること、多治見駅利用者の送迎用という設置目的であることから現状を維持しつつ更なる収益増を目指す。

経営比較分析表（令和4年度決算）

岐阜県多治見市 駅北ロータリー駐車場

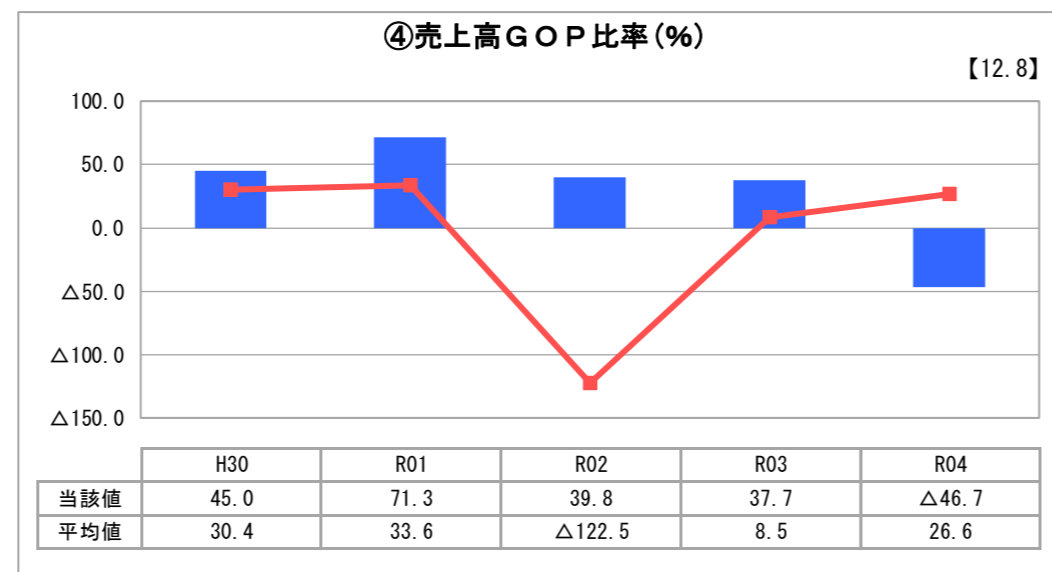
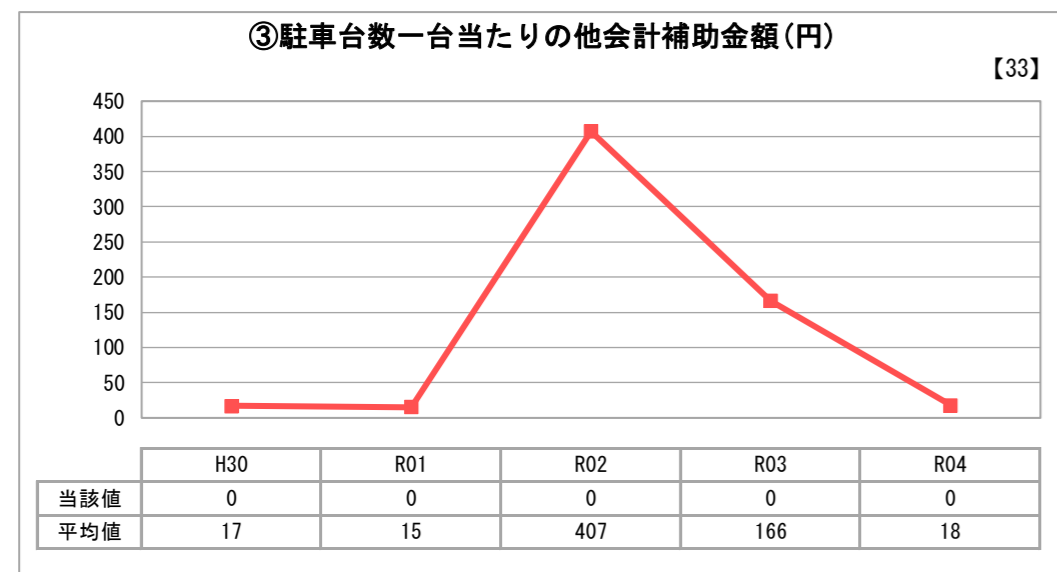
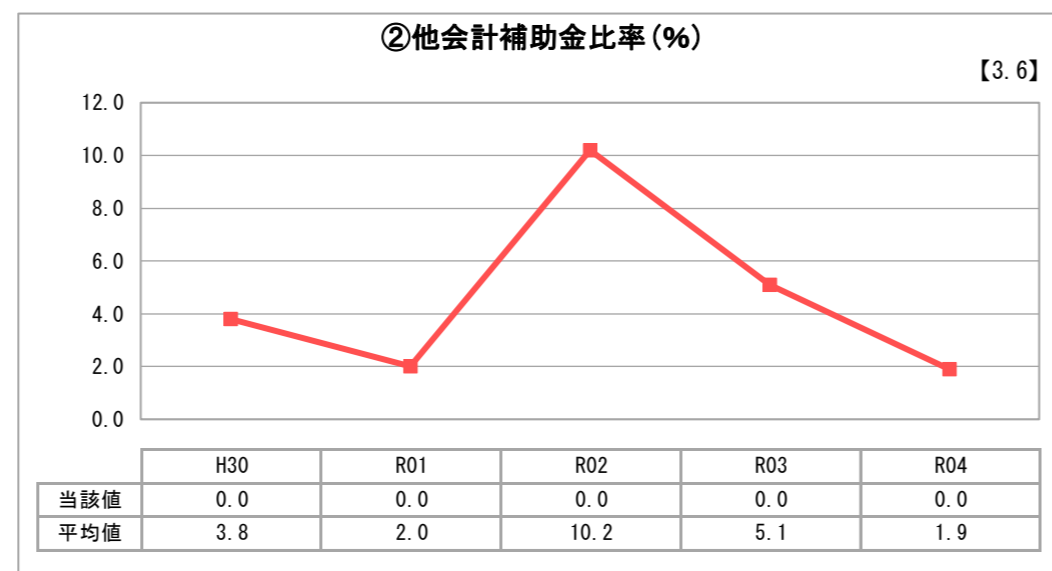
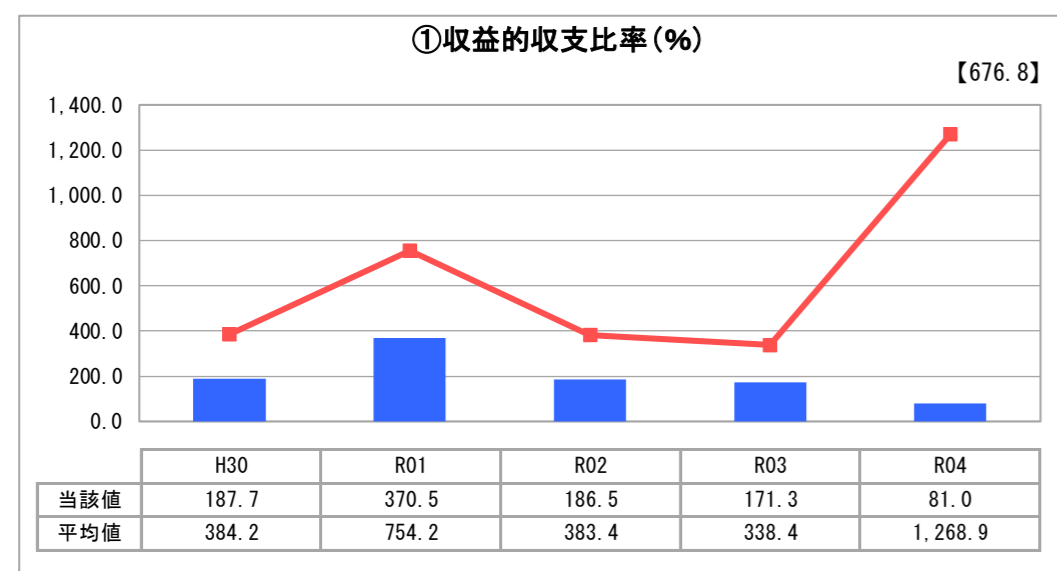
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	18	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	640
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
14	400	利用料金制

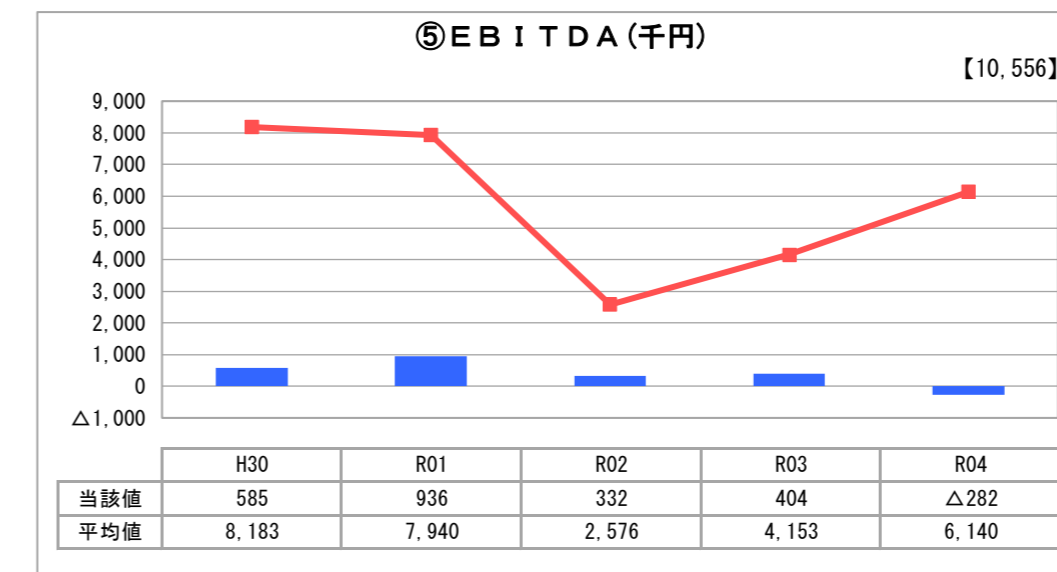
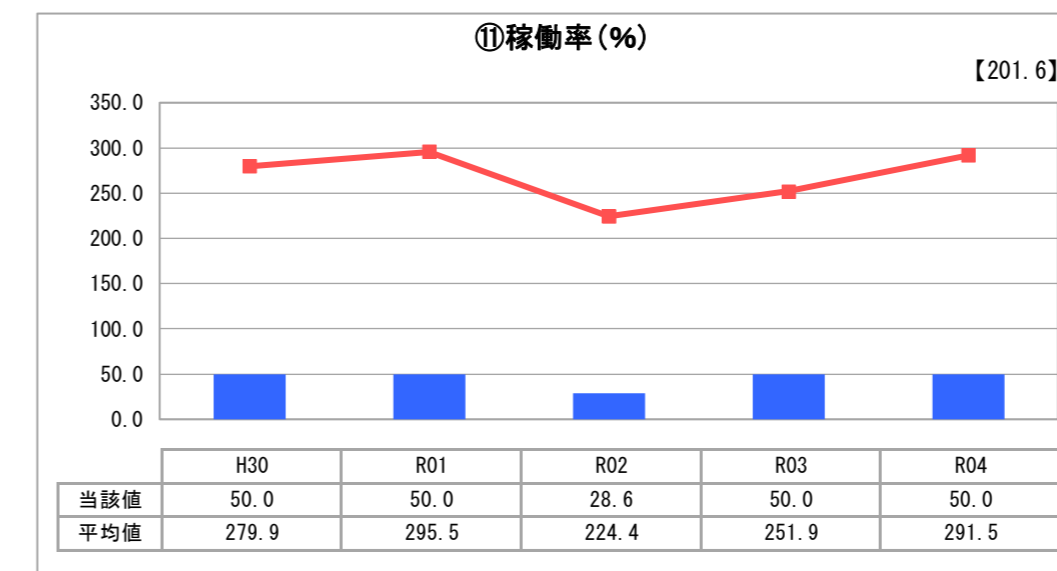
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

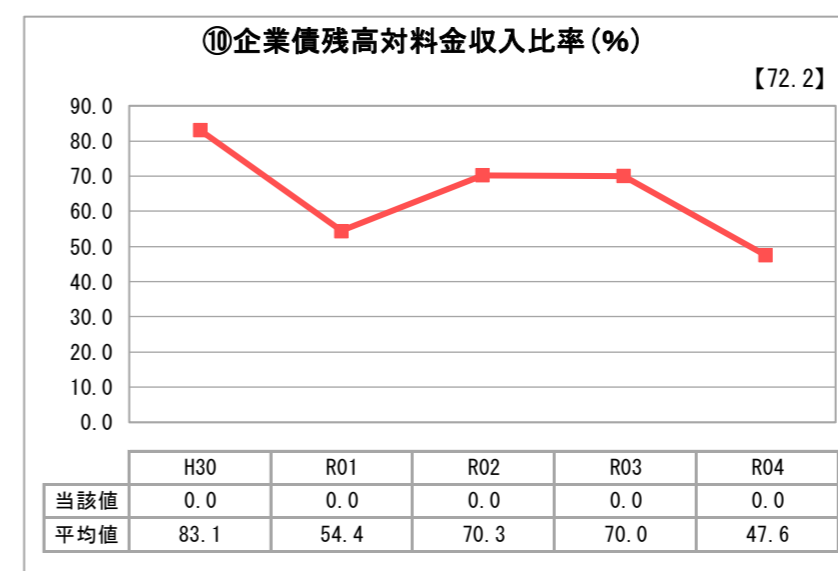


⑦敷地の地価(千円)

58,944

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 多治見駅利用者の送迎用に30分間無料で利用できる駐車場である。令和4年度は駐車場内の機器が故障したため、修繕を実施したことにより、収益が一時的に悪化した。今後は、計画的に機器の更新等を行い健全な経営を目指します。

2. 資産等の状況について
 地方公営企業法を適用していないことから⑥有形固定資産減価償却率及び⑨累積欠損金比率は「該当数値なし」に、地方債の借入れがないことから⑩企業債残高対料金収入比率は0となっている。
 なお、設備の更新・修繕は更新計画を策定して計画的に実施する予定である。

3. 利用の状況について
 多治見駅利用者の送迎用に30分間無料で利用できる施設であり、当初の設置目的も公共交通機関の利用促進が目的である。このため、利用料が発生する件数が少ないことから全国平均を下回っている。

全体総括
 30分間無料で利用できる施設であるため収益等の指標で全国平均を下回るものが多いが、他会計補助を受けることのない健全経営が維持できていること、多治見駅利用者の送迎用という設置目的であることから現状を維持しつつ更なる収益増を目指す。

経営比較分析表（令和4年度決算）

岐阜県多治見市 駅北立体駐車場

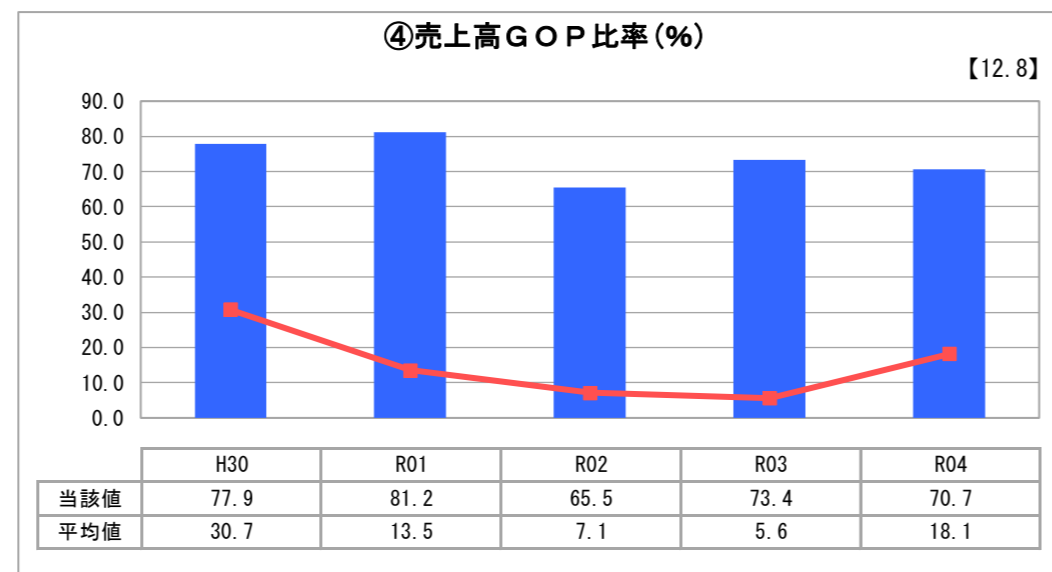
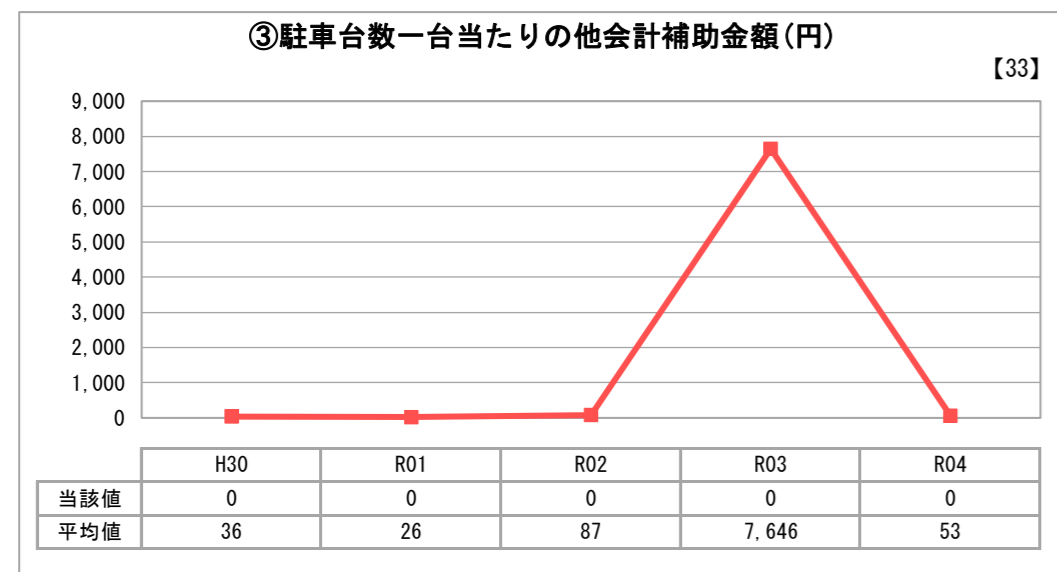
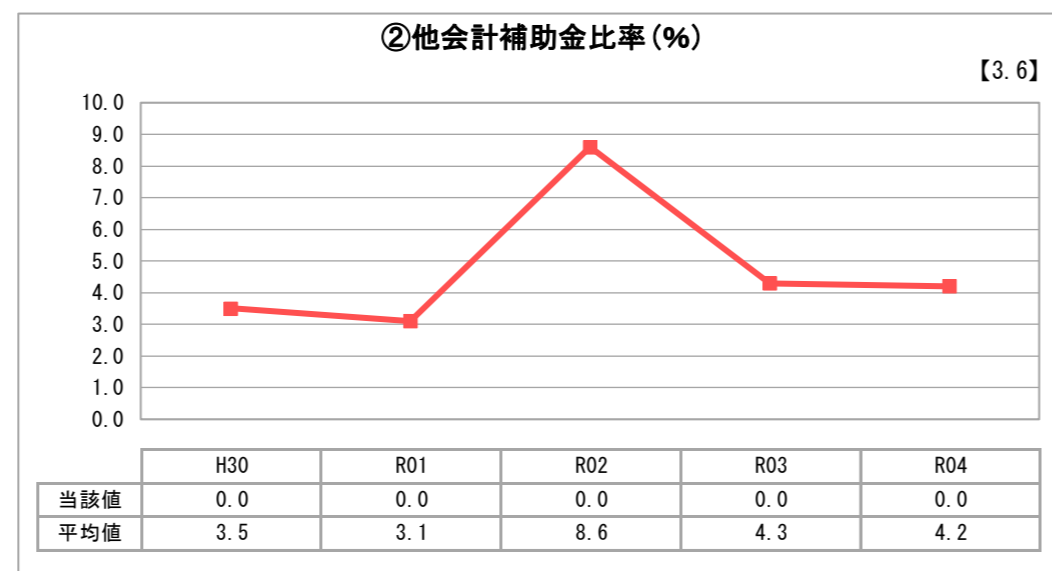
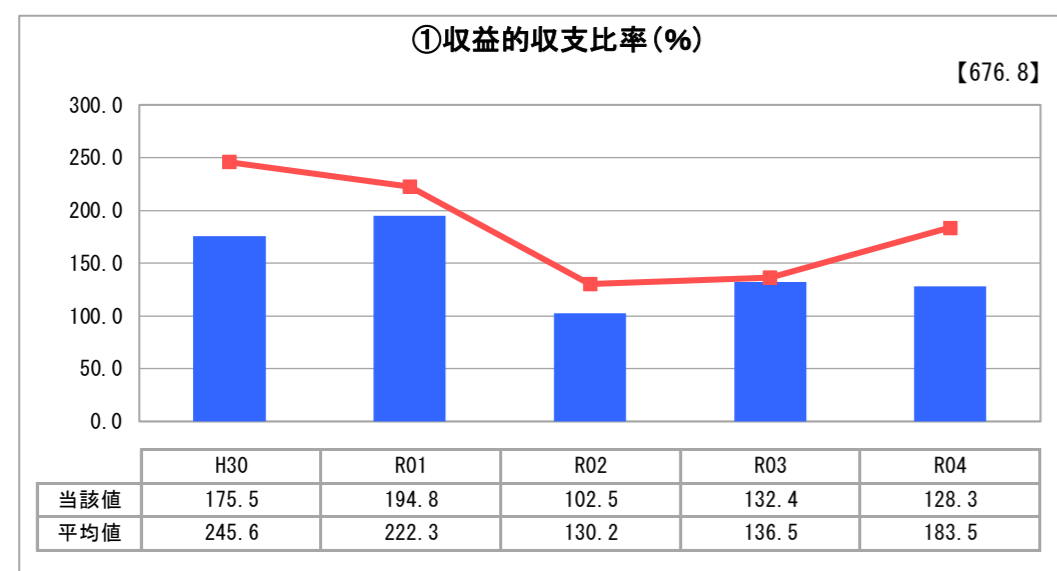
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	8	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	9,024
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
417	200	利用料金制

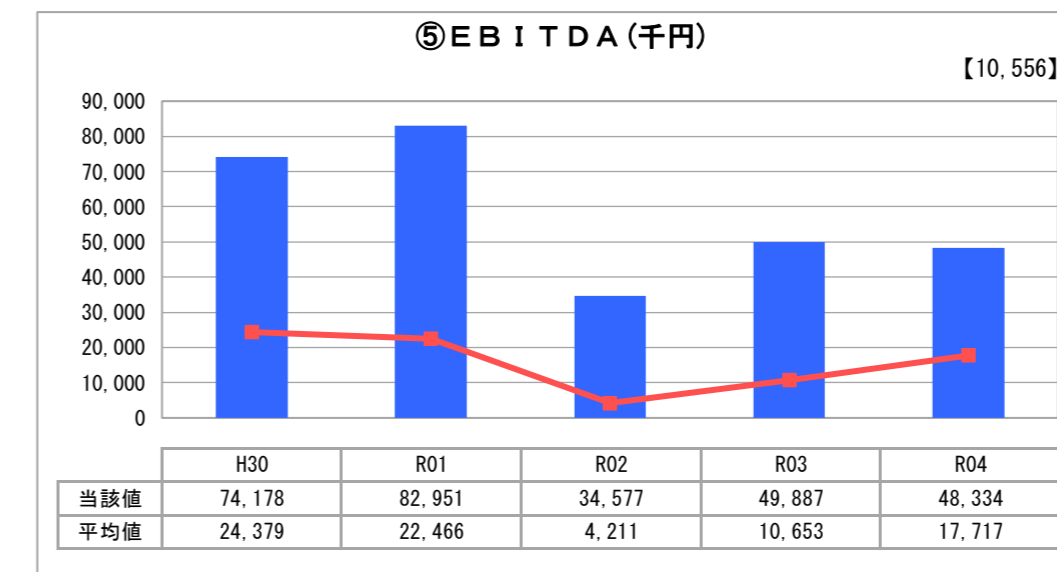
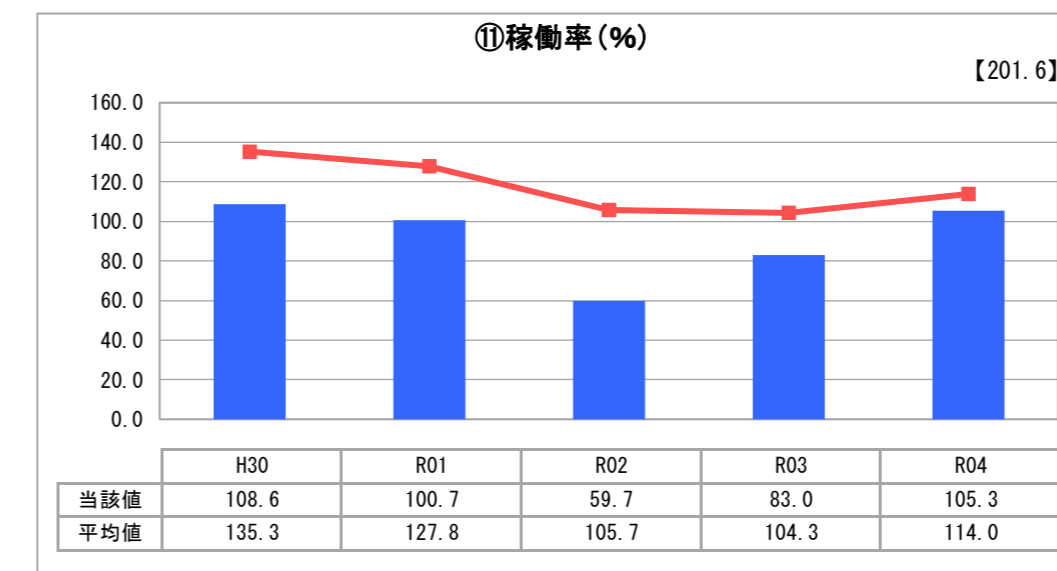
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

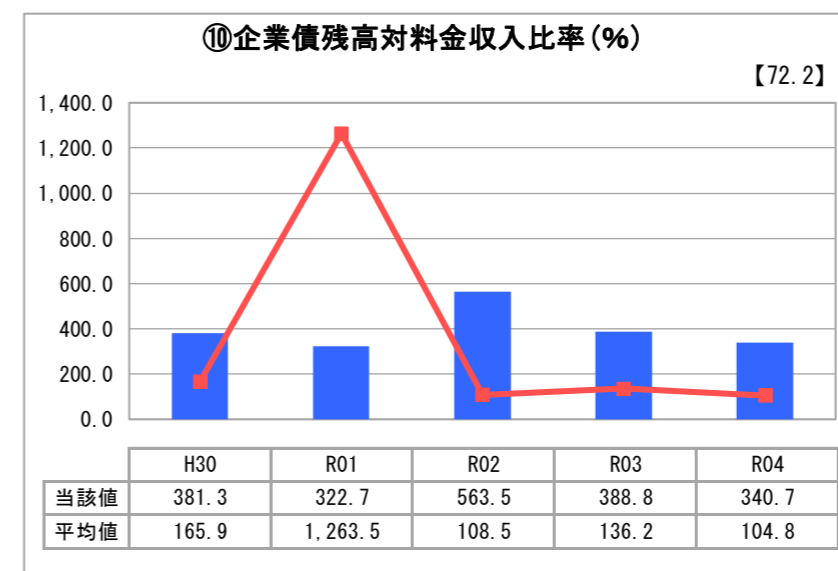


⑦敷地の地価(千円)

258,691

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 多治見駅及び公共施設(市役所庁舎)に近接する平成26年供用開始の時間貸・定期貸併用駐車場である。①収益的収支比率は令和2年3月頃より新型コロナウイルスの影響を受け時間貸が大幅に減少したが、定期貸の比率を増やすなど収益を増やす工夫をしたことから、コロナ前の収益の85%まで回復した。また、②③のとおり他会計補助を受けることのない健全経営が維持できた。①収益的収支比率は地方債償還しているため全国平均を下回っているものの、④売上高GOP比率及び⑤EBITDAは全国平均を大きく上回り、3指標ともに指定管理者の企業努力により収益性の高い経営ができてきている施設である。

2. 資産等の状況について
 地方公営企業法を適用していないことから⑥有形固定資産減価償却率及び⑨累積欠損金比率は「該当数値なし」となっている。平成26年12月供用開始の比較的新しく企業債残高がまだ多い施設だが、着実な企業債償還に加え料金収入を増やしてきたことから、⑩企業債残高対料金収入比率は令和元年度まで減少傾向にあった。しかし、新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したことにより、令和2年度は増加に転じた。

3. 利用の状況について
 多治見駅を利用する通勤目的の利用者が多い施設のため1台あたりの駐車時間が長く稼働率は全国平均より低い傾向にあったが、令和元年度までは100%を超えていた。しかし、新型コロナウイルスの影響により多治見駅利用の通勤や庁舎利用(子育て支援施設等)が減り、稼働率は大幅に減少したが、令和3年度から改善されてきた。

全体総括
 新型コロナウイルスの影響を受けているが、指定管理者で多治見市観光協会の企業努力により収益性の高い経営ができていく。今後も公共施設(市役所庁舎)の駐車場としての役割も大きく、本施設の収益がまちづくり会社の目的である中心市街地活性化に利用される仕組みを維持できるよう、感染状況を注視し、収益性を更に高める経営を進めていく。